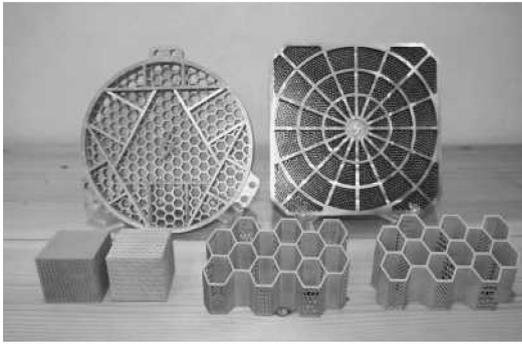


29年度売上高100億円

新報国マテ 設備投資20億円

中期目標



【川越】新報国マテ 策定した。6年間で従
 リアルは創立80周年を 来比2倍の20億円を投
 迎える2029年12月 資。低熱膨張合金(イン
 期に、売上高100億 バー合金)の3次元(3
 円を目指す中期目標を D)積層造形設備を導
 入するなど、積
 層造形を鋳造・
 鍛造と並ぶ3本
 目の柱にするこ
 とを目指す。

▲インバー合金の3D積層造形品

中期目標は売
 上高を23年12月
 期比54・2%増
 の100億円、
 経常利益を同2
 ・3倍の15億
 円とする。イン
 バー合金は中長
 期で市場拡大が期待さ
 れている。主力供給先

円、株主資本利益率
 (ROE)を同5・5
 割増の15%とした。
 積層造形設備の導入
 費用に6年間で4億円
 を充てるなど、戦略投
 資・研究開発投資を拡
 充。装置メーカーとの
 技術提携で独自の商品
 開発を進め、複雑形状
 品の一体化・軽量化に
 よる工期短縮やコスト
 低減を提案。顧客ニ
 ーズに合った積層造形品
 を供給する。

の半導体製造装置は生
 成人工知能(AI)や
 データセンターなどで
 需要拡大が見込め、フ
 ラットパネルディスプレイ
 (FPD) 製造装
 置向けも堅調。宇宙ロ
 ケットの燃料供給ライ
 ン部品に採用が確定し
 た航空・宇宙分野、水
 素など環境分野なども
 有望だ。成瀬正社長は
 「素材メーカーとして
 積層造形と鋳造、鍛造
 で顧客ニーズに対応す
 る。インバー合金世界
 ナンバーワンを目指
 す」と力を込める。